

平成25年度 村上市特別活動部 活動報告

部長 中野 均

1 研究主題

人間関係づくりを大切にした特別活動の在り方

2 研究の概要

主題は2年目である。昨年は各校での行事での取組み方などの情報交換が主であったが、今年度はセルフエスティームを高めるライフスキルの授業研修や、各学校での縦割り班での情報交換を行い、その方策やポイント、配慮事項などの研修に努めた。

3 研修の実際

- (1) 授業研修 会場 瀬波小学校 4年生 授業者 中野 均
- ・テーマ 「自分のできることに目を向けよう。」
 - ・ねらい セルフエスティームの意味を知る。
自分ができることを見つけさせ、セルフエスティームを高める。
 - ・主要内容 「のび太」の良いところを見つけたり、励ましたりする活動を通して自分自身を好ましく思えるようにしていく。また、温かい人間関係作りを育てていくために班の話し合いやブレーストーミングを用いる

本時の展開

	学習活動 ・ 予想される児童の反応	○評価 ●留意点
導入	STEP 1 ●のび太くんについて知っていることを出し合う。 ・弱虫 ・泣き虫 ・足が遅い ・勉強ができない ・ぐず ・勇気がない ・あやとりがうまい ・のろま	●さまざまな「のび太くん」が出るようにする。
展開	STEP 2 ●のび太くんの良いところを見つける。 ・やさしい ・明るい ・歌がうまい STEP 3 ●のび太くんは、自分のことをどう思っているのか予想する。 ・だめな子 ドラえもんにすぐ頼るから ・自信のある子 いざというとき、がんばるから STEP 4 ●セルフエスティームについて知る STEP 5 ●のび太くんにエールを送る ・大丈夫だよ ・君なら一人でもできるよ ・君にもいいところがたくさんあるよ STEP 6 ●活動シート1-2「わたしたちができること」に記入する	●ブレーストーミングをする。出てきた意見をまとめ、のび太くんの良さを印象づける。 ●2～4人の小グループで、意見交流をする。 ●教師は、セルフエスティームの意味や重要性を説明する。 ●ドラえもんのいなくなったのび太くんを励ます活動を通して、自分自身にエールを送る。 ○セルフエスティームの意味をとらえて書いているか。 ●シートに、「できること」「努力すればできるようになること」に分けて記入する。
まとめ	STEP 7 ● 本時をふりかえり、感想を書く	○自分に対しての好感度が上がったか。

4 成果と課題

公開授業では、どんな意見も批判しないブレーストーミングの約束事もあり、子どもたちは、安心して意見交換など関わり合いが活発に行われ、人間関係づくりにおいても効果があると思われた。

また、各校での縦割り班での活動に対する意見交換では、縦割り班活動がマンネリ化してきていて、その働きかけや活動の見直しが話題となった。